



福住小中学校 学校通信



福住小中学校
令和4年6月27日
文責 神元 聡

世界に目を向ける 自立する 共に生きる

【 学校教育目標 】 一人ひとりが 元気で いきいきと輝く子ども

生徒総会開催 ～福住っこの 福住っこによる 福住っこのための児童・生徒会～

6月13日(月)生徒総会が開催されました。生徒総会は、G1～G9の全校生が体育館で一堂に会し、一人ひとりの意見を共有できる数少ない機会です。会場づくりから整列・司会など全て子どもたちの運営で進行しました。まず、児童・生徒会本部役員から、活動方針と活動計画が示されました。続いて、図書委員会、アートビューティ、ミュージックステーション、ガーデニング・アニマル、AASについても、同様に活動方針・計画が発表され、すべて承認されました。本部役員の活動方針にあったとおり、「学校におけるルールなどで困っていること」や「こうすれば、学校生活が楽しくなる」等の意見をどんどん執行部にあげて行ってほしいと思います。命や人権に関わったり、法律に触れたりすることがない限り、なるべく「子どもたちみんなで考えて、子どもたちみんなで決めていく」ことを基本にしたいと考えます。その決めたことをみんなで守って行ってほしいと考えます。「人民の 人民による 人民のための政治」というリンカーンの言葉通り、子どもたちの学校生活がオーナーシップに満ちあふれ、民主的な子どもたちの自治が行われていくことを期待しています。



みんなでつくるSDGs人生ゲーム

SDGs(持続可能な開発目標)とは、貧困を終わらせ、全ての人が平等で、環境を壊さず、よりよい生活を送れる世界を、2030年までに達成を目指す世界共通の17の目標のことです。今回は、(株)タカラトミーとコラボしてSDGsについて考えました。

まず、「世界中の人が豊かな生活を送っているか?」「豊かな生活は続くか?」という素朴な質問に答えるところから出発しました。次に、17の目標についてのクイズが出題され、色カードで答えていきました。2時間目は、いよいよ人生ゲームの作成です。子どもの頃、友達や家族で人生ゲームに熱狂した思い出に浸っていた私を横目に、電子ゲームに慣れた子どもたちは、アナログの新鮮味あふれるボードゲーム作成に、目を輝かせていました。



天理市中学校総合体育大会

6月11・12日に天理市総合体育大会が開催され陸上部と卓球部が出場しました。主な結果は、下記の通りです。

《陸上部》100m 奥中隆生 虫生愛梨 山下愛唯
奥森暁牙(3位) 中川敏希

800m 福井透羽

砲丸投げ 森本るな(3位)

円盤投げ 奥中志音(2位)

《卓球部》団体戦：福住0-天理3 福住1-北中3
福住0-南中3 福住0-西中3

シングルス出場者：中岡幸翼 榊原栄政 勝田智士
山下愛斗(2
回戦進出)
勝田 絢子



奈良県天平祭
8/20(土)

7/18(月)は「福住氷まつり(氷出し)」が開催されます。その取り出された氷は保存され、8/20(土)荷車に載せて平城京跡(天平たなばた祭)まで運ばれます。当日、福住から平城宮跡まで荷台と一緒に運んでくれる方(途中までの参加可)を募集しています。「一緒に運びたい!」という方(ちびっこから大人まで)は、公民館までお問い合わせください。